**○龍谷太郎1\*・線虫花子2・生物　学3（1線虫大・2線虫研・3生物大） 講演要旨作成の注意 Ryukoku, T.1\*, Senchu, H.2 and Seibutsu, M.3 (1Senchu Univ., 2Inst. Nematol., 3Univ. Biol.) Abstract notification \*e-mail-address(@)senchug.org**

講演要旨の作成には「Microsoft Word」を使用し、用紙サイズ A4判縦置きで、上下左右の余白を2.5 cm、レイアウトを1行文字数45、1ページ行数を40としてください。また、タイトル行、本文行合わせて全体18行以内としてください。1行目に発表者氏名を記し（講演者の前に〇印、発表者が複数の場合は・で区切る）、続けて括弧（ ）内に所属の略称（所属が異なる場合は、上付数字を付けて区別する）、1字空けて演題、1字空けて上記事項の英文表記（氏名はRyukoku, T.のように、所属はSenchu Univ.のように省略して記す）を記載してください。その後1文字空けて、責任発表者のメールアドレス（学生の場合は指導教員、\*で明示してください）を付記してください。「@」は「(@)」としてください。日本語フォントはMS 明朝、英語フォントはTimes New Romanを使用し（いずれも 10.5 ポイント）、タイトル行は太字にしてください。本文は行を改めて次の行から始めてください。本文中の英数記号は半角を使用してください。講演予稿集は会員用のメーリングリスト（member\_senchug@ml.affrc.go.jp）で配信します。講演要旨は日本線虫学会誌第51巻第2号に掲載されます（学会誌掲載時にはメールアドレスは削除します）。大会後、学会誌掲載前に講演要旨を修正することが可能です。修正原稿の提出方法は予稿集に記載予定です。